

行橋市ワンヘルス推進宣言

新型コロナウイルス感染症をはじめ、人と動物の双方に感染する「人獣共通感染症」は、人口増加、森林開発や農地化等の土地利用の変化、これに伴う生態系の劣化や気候変動等によって人と動物との関係性が変化したために、もともと野生動物が持っていた病原体が様々なプロセスを経て人にも感染するようになったとされています。

このような様々な分野にまたがる問題が要因とされている人獣共通感染症に対応するためには、「人と動物の健康と環境の健全性是一つ」と考えるワンヘルスの理念に基づく総合的な取組が必要です。

福岡県では、全国に先駆けて「福岡県ワンヘルス推進基本条例」を制定し、人と動物の健康及び環境の健全性を一体的に守るための6つの基本方針を示し、さらにこれを具体化した「福岡県ワンヘルス推進行動計画」を策定しました。

「安心」「安全」「快適さ」が充実したまち『こっちいいやん。くらそう ゆくはし』を将来像として掲げる本市では、この目標達成に向けて一層の努力を傾けるため、下記の事項に取り組み、ワンヘルスを推進することをここに宣言します。

FUKUOKA ONE HEALTH 記

- 1 ワンヘルス実践の基本方針を具体化する福岡県ワンヘルス推進行動計画に連携・協力し、ワンヘルス実践施策を積極的に推進します。
- 2 市民へのワンヘルスの周知に努め、理解の促進を図り、その実践活動に対し必要な支援を行います。

令和6年3月27日

行橋市長 工藤政宏

